

4. まとめ

平成18年度から実施されている医療機器販売業等の営業管理者及び医療機器修理業の責任技術者を対象とした年度毎の継続的研修の実態と問題点等を調査し、研修内容、研修時期、研修実施方法、研修場所、講師や教材、異なる対象者への対応、取り扱う医療機器のリスクとの関係、研修実施機関の要件、制度上の課題等々に関するあるべき方向について検討し、検討結果に基づいて、具体的な規制の強化あるいは緩和策に関する提言を取りまとめることが本研究分担班に課せられた役割である。

当研究の初年度に相当する平成19年度にあっては、当初、研修実施機関に対するアンケートを実施し、問題点や課題を抽出し、あるべき「あり方」の素案を作成することを目標とした。

その後、アンケートに関する検討に着手した時点で、アンケート対象を研修実施機関に限定するのは片手落ちではないかとの認識に至り、研修実施機関と同時に研修受講者もアンケート対象とすることとした。アンケート事業の著しい拡大や、初年度という時間的制約もあり、本年度は、アンケートの実施とその集計にとどまらざるを得ず、アンケートの分析並びに課題の抽出と対策素案の作成に関しては平成20年度に譲ることとした。

したがって、本年度のまとめとしては、アンケートの実施とその集計にかかる範囲で下記の事項を指摘するにとどめたい。

記

1) アンケートを研修実施機関と研修受講者の双方に実施したことは、業務量の著増をもたらしたとはいえ、今後の検討にとってはきわめて有意義であり、適正な方針転換であった。

2) アンケートの調査内容に関しては、継続的研修の問題点に補足的対処を行うことによって、制度として確立していくという意見と、場合によっては制度の抜本的な見直しを行おうという意見の間で幾度か激論が交わされたが、本制度実施後間もないことでもあり、前者に軸足をおきながら実態を明らかにしつつ、後者に関しては自由記載欄を設けて意見を聴取することで、最終的に設問内容を定めた。

アンケートの設問内容をめぐる議論は、今後の検討にも大いに役立つものとなろう。

3) アンケートの回収率が極めて高かったことは大いに評価できる。

研修実施機関13機関からの回収率は92%超であり、関係機関の熱心さとご協力に感謝したい。1機関であるが、回答をいただけなかったのは、回収が高率なだけに残念である。

研修受講者1,700超からの回収率は約64%であり、きわめて高率である。受講者の熱心さの反映であるとともに、実際にアンケート配布と回収に携わった団体や関

係各位のご尽力によるところが大きい。

4) 研修実施機関のうち、7機関に対しては、アンケートのみならず、星分担研究者自らがヒアリングを行い、アンケートに記載漏れのあった重要な事項、記載内容の重要度の順位や正しいニュアンスなどを把握することが出来、アンケート結果を補足する重要な手がかりとすることが出来た。

なお、お忙しい中、面談等にご対応戴きました7機関の関係者各位に、貴重なご意見等を戴いたことに深く感謝申し上げる。

なお、今回、上記にご協力戴いた団体名は、以下のとおりである。

- ◇：主催者・受講者アンケートに回答の機関名
- ◆：ヒアリングを実施した機関名

- ◇◆社団法人 日本ホームヘルス機器協会
- ◇◆日本コンタクトレンズ協会
- ◇◆日本医療器材工業会
- ◇◆社団法人 日本画像医療システム工業会
- ◇◆社団法人 日本歯科商工協会
- ◇◆商工組合 東京医療機器協会
- ◇◆日本医療機器販売業協会
- ◇ 日本医療機器産業連合会
- ◇ 社団法人 日本薬剤師会
- ◇ 社団法人 日本眼科医会
- ◇ 社団法人 福岡製薬工業会
- ◇ 財団法人 総合健康推進財団

資料 1 - 1

資料 1 - 1 - 1 : 主催者アンケート回収結果

資料 1 - 1 - 2 : 主催者アンケート回答結果

資料 1 - 1 - 3 : 主催者アンケート

資料 1 - 1 - 4 : 受講者アンケート回収結果

資料 1 - 1 - 5 : 受講者アンケート回答結果

資料 1 - 1 - 6 : 受講者アンケート

資料 1 - 1 - 1

主催者アンケート回収結果

	研修実施機関名	略称		備考
1	(社) 日本ホームヘルス機器協会	ホームヘルス	着	
2	日本コンタクトレンズ協会	コンタクト	着	
3	日本医療器材工業会	医器工	着	
4	(社) 日本画像医療システム工業会	J I R A	着	
5	(社) 日本歯科商工協会	歯科商工	着	
6	商工組合 東京医療機器協会	東医協	着	
7	日本医療機器販売業協会	医器販協	着	
8	日本医療機器産業連合会	医機連	着	
9	(社) 日本薬剤師会		着	
10	(社) 日本眼科医会		着	
11	(社) 福岡製薬工業会		着	
12	(財) 総合健康推進財団		着	
13	(NPO) ツルハ医療・介護サービス協会		不明	再三再四架電督促

※アンケート着信順

回答者	Q3-5実施部署 員	Q4-①受講者名簿 裏表の記述	Q4-②講師選任意見			Q4-③説明 チケット	Q4-④会場手配意見	Q4-5会場への移行意見
			Q4-2講師選任基 準	Q4-3実務 経験	Q4-4意見見直し			
財団法人日本 医療機関連合 会(以下、財團 法人日本医連と いいます。)	社団法人 日本医療機 関連合会 特にありません。	把握していない	「令和最初付いたい」	少額より講師を囲 ているが、費用も内 容に応じて決めて あるから	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	最新の情報が送信でき るか、既存の運行規 定に注目している。	※平成20 年1月1日現在 11
財団法人日本 医療機関連合 会(以下、財團 法人日本医連と いいます。)	把握している 「アンケートの登録」 「個別登録の依頼」	把握していない	「令和最初付いたい」	開催日程が合わない、開催地 が遠い場合の方など、要 件に対する部分を重点的に検討した い。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 12
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握している 「その他の方法」	把握している 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 13
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 14
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握している 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 15
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 16
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 17
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 18
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 19
社団法人日本 医連会	特にありません。	把握していない 「その他の方法」	把握していない 「その他の方法」	把握が少ない、要 件に対する部分が多 く、要件に対しては 把握していない。	開催が終了した 時にあります。	受講者の属性へ 基づき、その他の機 関へ送信する。	受講者の属性へ 基づき、最新の情報 が送信できるか、既存 の運行規定に注目して いる。	※平成20 年1月1日現在 20

固有名	部署名	氏名	回答者名	团体	団体住所	Q1~6問題情報	Q1~3	Q1~2	Q1~3	Q1~3	Q2手帳意見	Q3~10修理項目	Q3~2受講者登録通知	Q3~3~6修理の段	Q3~9~10交付銀行						
固有名	部署名	氏名	回答者名	团体	団体住所	Q1~6問題情報	Q1~3	Q1~2	Q1~3	Q1~3	Q2手帳意見	Q3~10修理項目	Q3~2受講者登録通知	Q3~3~6修理の段	Q3~9~10交付銀行						
社団法人日本 医療技術者 連絡会議 委員会	事務局 事務局長 佐藤 公洋	下川一 大蔵区本郷 3-10-12 0333 650-8547	日本医療技術 研究会 会員登録 会員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	9 1574	2 42	5 4.7	6 4	10 23	10 4	10 20	10 20	10 53	6 16	6 40	6 20	20 20	20 20	20 20	20 20	
日本医療技術 研究会 会員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	53 8283	360 360	23 4	20 4	10 10	10 10	10 53	0 0	0 0	0 0	0 0	2 2	40 40	20 20	20 20	20 20	20 20
日本医療技術 研究会 会員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	3 630	4 39	2 2	5 5	1 1	2.2 2.2	40 40	20 20	20 20	20 20	20 20						
日本医療技術 研究会 会員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	11 1422	30 39	3 0	5 5	2 2	30 30	20 20	30 30	20 20	30 30							
日本医療技術 研究会 会員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	1 568	20 1	7 1	10 7	1 1	7 7	2 2	0 0	0 0	0 0	0 0	2 2	25 25	25 25	25 25	25 25	25 25
日本医療技術 研究会 会員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	研究会会 員登録会 員登録	文京区本郷 北善源二丁目 15-12 0333 650-8547	23 3799	3 004	6F 鳥居一 ル	日本コトクシ ーズ協会	2 2	25 25	15 15	25 25	15 15								

団体名	Q3-⑤実施報告見 要の記述	Q4-①受講者背景 Q4-②問題認定基 准	Q4-③調査題面と意見	Q4-⑤検討委員会	Q5実施者への裏見 り	Q6組織研究への工夫 アモ1 アモ2 アモ3 メモ1 メモ2 メモ3 備考1 備考2 備考3	
社団法人日本正規出版社協議会 （アンケートの実施） （その他の方法）	正確な調査内容もあ るが、実施質問に用い ては複数質問をまとめて 用いていたため、複数質 問に対する回答があまりま せん。	・中高年より調査結果を認 していよいよ問題認定を依 頼する方法を用いています。 ・実施質問は内面紙と外面紙 が用意され、内面紙は主に書 類の提出時に提出してもらう 形で、外面紙は提出時に提出 せても問題認定は行かず、調 査課題を直接内面紙へ提出す ることで、提出時に問題認定を 受けられるようになっています。 ・他の調査方法としては、 アンケートによる回答を主と しています。	・調査は書類内の問題点に注 意を怠らざり問題點を抽出す ることで問題を発見する形で、 問題が発見されたときに問題を 解決する形で問題解決を行 っています。 ・問題は原則として 問題が解決されれば問題が終 了することになります。 ・問題が解決されなければ問題 が残ることになります。	・問題は原則として 問題が解決されれば問題が終 了することになります。 ・問題が解決されなければ問題 が残ることになります。	・解説資料等の問題を記入し、 問題解決の手順を記載してお いて、問題解決の手順によ って問題解決を行っています。 ・問題が解決されれば問題が終 了することになります。	・解説資料等の問題を記入し、 問題解決の手順を記載してお いて、問題解決の手順によ って問題解決を行っています。 ・問題が解決されれば問題が終 了することになります。	
日本出版業連 盟会議会 （その他の方法） （相談窓口の設置）	・書類局への主張や異議等は研修組 合会議に提出し、対応を行っている。 ・問題は技術会員の内報や内報の附 録、内報用紙でも問題がある時は提 出される。内報のアカネ化、新規 者の登録、会員登録が修 正されない、会員登録料金が増 加する等の不都合な点。	・把握している （アンケートの実施） （その他の方法） （相談窓口の設置）	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	
日本出版者連 盟会議会 （その他の方法） （相談窓口の設置）	・書類局への主張や異議等は研修組 合会議に提出し、対応を行っている。 ・問題は技術会員の内報や内報の附 録、内報用紙でも問題がある時は提 出される。内報のアカネ化、新規 者の登録、会員登録が修 正されない、会員登録料金が増 加する等の不都合な点。	・把握している （アンケートの実施） （その他の方法） （相談窓口の設置）	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	
社団法人日本 出版物協会 （その他の方法） （相談窓口の設置）	・書類局への主張や異議等は研修組 合会議に提出し、対応を行っている。 ・問題は技術会員の内報や内報の附 録、内報用紙でも問題がある時は提 出される。内報のアカネ化、新規 者の登録、会員登録が修 正されない、会員登録料金が増 加する等の不都合な点。	・把握している （アンケートの実施） （その他の方法） （相談窓口の設置）	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	
開拓会議 会員登録申込 手続機関法会 （その他の方法） （相談窓口の設置）	・書類局への主張や異議等は研修組 合会議に提出し、対応を行っている。 ・問題は技術会員の内報や内報の附 録、内報用紙でも問題がある時は提 出される。内報のアカネ化、新規 者の登録、会員登録が修 正されない、会員登録料金が増 加する等の不都合な点。	・把握している （アンケートの実施） （その他の方法） （相談窓口の設置）	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	
日本コンクトレ ンス協会 （その他の方法） （相談窓口の設置）	・書類局への主張や異議等は研修組 合会議に提出し、対応を行っている。 ・問題は技術会員の内報や内報の附 録、内報用紙でも問題がある時は提 出される。内報のアカネ化、新規 者の登録、会員登録が修 正されない、会員登録料金が増 加する等の不都合な点。	・把握している （アンケートの実施） （その他の方法） （相談窓口の設置）	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	・内報より問題を認 して、ある問題が発 生する場合は、内報の 内面紙と外面紙を定め ています。 ・内報の内面紙と外面紙は、内 容が異なる場合がある。 ・内報の外面紙は内報の 内面紙よりも問題を多く含 んでいます。	

資料 1－1－3

「営業所の管理者の継続的研修のあり方」調査【主催者アンケート】

I. 主催団体の概要について

Q1. 研修の実施状況について、該当するものに□印又は回答の記入をお願いします。

①実施された開催県を教えてください。

- | | | | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 北海道 | <input type="checkbox"/> 東京都 | <input type="checkbox"/> 山梨県 | <input type="checkbox"/> 岐阜県 | <input type="checkbox"/> 滋賀県 | <input type="checkbox"/> 徳島県 | <input type="checkbox"/> 熊本県 |
| <input type="checkbox"/> 青森県 | <input type="checkbox"/> 神奈川県 | <input type="checkbox"/> 新潟県 | <input type="checkbox"/> 静岡県 | <input type="checkbox"/> 奈良県 | <input type="checkbox"/> 香川県 | <input type="checkbox"/> 大分県 |
| <input type="checkbox"/> 岩手県 | <input type="checkbox"/> 埼玉県 | <input type="checkbox"/> 長野県 | <input type="checkbox"/> 三重県 | <input type="checkbox"/> 鳥取県 | <input type="checkbox"/> 愛媛県 | <input type="checkbox"/> 宮崎県 |
| <input type="checkbox"/> 宮城県 | <input type="checkbox"/> 千葉県 | <input type="checkbox"/> 富山県 | <input type="checkbox"/> 大阪府 | <input type="checkbox"/> 島根県 | <input type="checkbox"/> 高知県 | <input type="checkbox"/> 鹿児島県 |
| <input type="checkbox"/> 秋田県 | <input type="checkbox"/> 茨城県 | <input type="checkbox"/> 石川県 | <input type="checkbox"/> 和歌山県 | <input type="checkbox"/> 岡山県 | <input type="checkbox"/> 福岡県 | <input type="checkbox"/> 沖縄県 |
| <input type="checkbox"/> 山形県 | <input type="checkbox"/> 栃木県 | <input type="checkbox"/> 福井県 | <input type="checkbox"/> 兵庫県 | <input type="checkbox"/> 広島県 | <input type="checkbox"/> 佐賀県 | |
| <input type="checkbox"/> 福島県 | <input type="checkbox"/> 群馬県 | <input type="checkbox"/> 愛知県 | <input type="checkbox"/> 京都府 | <input type="checkbox"/> 山口県 | <input type="checkbox"/> 長崎県 | |

②実施された開催回数と総受講者数を教えてください。

【開催回数】 () 回)

【受講者数】 () 人)

③研修に関った人数をお教えください。

【主催者団体の専従者】 () 人 延べ 曰 1日平均従事した時間 時間)

【派遣もしくはパート】 () 人 延べ 曰 1日平均従事した時間 時間)

【継続的研修の講師数】 () 人 うち主催団体関係者以外 人)

II. 繼続的研修に関する省令・通知について

Q2. 「研修実施届」、「研修変更届」、「研修 廃止・休止 届」又は「研修再開届」の届出の手続きについて、何かご意見がありますか。

Q3. 研修の実施の基準について、該当するものに☑印又は回答の記入をお願いします。

①毎年度実施の継続的研修は2時間以上とされていますが、実施された研修時間をお知らせください。

【実施された研修時間】 (時間)

【実施された研修時間配分】

薬事法その他薬事に関する法令 (%) 医療機器の不具合報告及び回収報告 (%)
医療機器の品質管理 (%) 医療機器の情報提供 (%)

【追加された研修項目】

具体的な内容 ()

②研修の実施内容の受講者への事前通知(開催案内)について、どのようにされていますか。

③研修の受講料の設定等について、どのようにされましたか。

④修了証の交付及び再発行、修了者の受講記録管理、個人情報等について、どのようにされていますか。

⑤厚生労働省への実施報告について、ご意見がありますか。

III. 継続的研修の内容について

Q4. 研修の実施内容について、該当するものに○印又は回答の記入をお願いします。

①受講者からの研修内容の苦情や要望等を把握していますか。

把握している。 (アンケートの実施 相談窓口の設置 その他の方法)
把握していない。

【「その他の方法」並びに主な苦情や要望を記載してください】

②講師は、医療機器の専門知識、経験を有する者を選任すると規定されていますが、講師の選任について、ご意見をご記入ください。(例: 苦労されている点、都道府県の対応・協力の度合いを含め)

- | | | | |
|----------|--|----------------------------|----------------------------|
| 【講師】 | <input type="checkbox"/> 内部より講師を選任している。
<input type="checkbox"/> 外部から講師を招いている。
<input type="checkbox"/> 都道府県より講師派遣があるか。 | <input type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 |
| 【講師選任基準】 | <input type="checkbox"/> 団体としての選任基準がある。
<input type="checkbox"/> 選任基準はないが内部規定はある。
<input type="checkbox"/> 選任基準及び内部規定も無い | | |

【ご意見】

③研修用テキストと説明用PPT又はスライドの準備について、お教えください。

回答欄に○印をつけてください。

準備資料	貴団体として作成せず	貴団体として作成した	他団体作成を引用した	講師が独自に作成した
研修用テキスト				
説明用スライド				

【ご意見・ご要望】

④会場手配、受講者の確保、運営費用の確保等について、ご意見、ご要望がありますか。

IV 継続的研修の運営について

Q5. 受講者への案内、受講者記録等の管理、受講者からの質問や問合せへの対応について、どのようにされていますか。

Q6. 「継続的研修の毎年度実施」の効果等を上げる為、何か工夫をされていますか、自由にご記入ください。

※お差し支えなければ、貴団体名、住所、氏名のご記入をお願いします。

主催団体名	
住所（〒　　）	
部署名	回答者名



ご協力ありがとうございました。

資料 1 - 1 - 4

受講者アンケート回収結果

	研修実施機関名	送付数	郵送回答	会場回収	Mai 1	計	回収率	回収方法(備考)
1	(社)日本ホーリス機器協会	600		439		439	73.2%	②
2	日本コンタクトレンズ協会	300	255			255	63.8%	①CLマーク
3	日本医療器材工業会	300	138			138	42.7%	①
4	(社)日本画像医療システム工業会	300	111			111	37.0%	①JIRAマーク
5	(社)日本歯科商工協会	110	57			57	51.8%	①
6	商工組合 東京医療機器協会	100	27			27	27.0%	①
7	日本医療機器販売業協会	800		*335	75	410	51.3%	*:FAX含 ②③④⑤
8	日本医療機器産業連合会	300		180		180	60.0%	②
9	(社)日本薬剤師会	100	78			78	78.0%	①
10	(社)日本眼科医会	100	18			18	18.0%	①
11	(社)福岡製薬工業会	49	24			24	49.0%	①
12	(財)総合健康推進財団	100	2			2	2.0%	①
13	(NPO)ツルハ医療・介護サービス協会	100	0			0	0.0%	
	その他		18			18		①
	合計	2,759	728	954	75	1,757	63.7%	

【回収方法】

- ①受講者へ郵送し、返信も郵送
- ②研修会場で受講者へ手渡し、その場で回収
- ③研修会場で受講者へ手渡し、FAXによる回収
- ④受講者へメールで送付し、メールで返信
- ⑤受講者へメールで送付し、FAXによる回収

「営業所の管理者の継続的研修のあり方」調査【受講者アンケート】

集計結果

n : 1,757

Q1-1 受講者の年齢、性別、従事年数

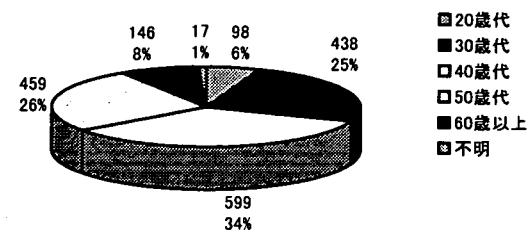
【年齢構成】	回答数	割合
20歳代	98	5.6%
30歳代	438	24.9%
40歳代	599	34.1%
50歳代	459	26.1%
60歳以上	146	8.3%
不明	17	1.0%
合計	1,757	100.0%
(平均年齢)	45.3	歳

【回答者の男女比】	回答数	割合
男	1,480	84.2%
女	226	12.9%
不明	51	2.9%
合計	1,757	100.0%

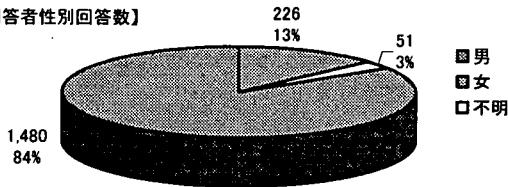
【販売・賃貸・修理の従事年数】	回答数	割合
3年未満	156	8.9%
3年以上～10年未満	411	23.4%
10年以上	1,048	59.6%
不明	142	8.1%
合計	1,757	100.0%
(平均年数)	14.7	年

【管理者・責任技術者の経験年数】	回答数	割合
3年未満	539	30.7%
3年以上～10年未満	658	37.5%
10年以上	328	18.7%
不明	232	13.2%
合計	1,757	100.0%
(平均年数)	5.7	年

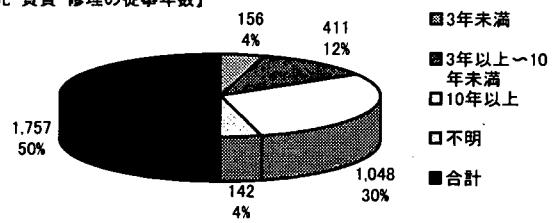
【年齢構成別回答数】



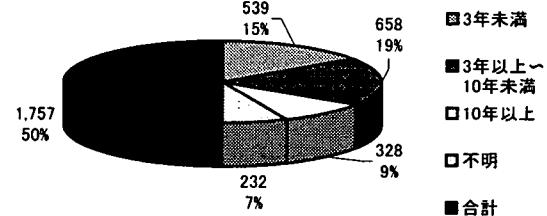
【回答者性別回答数】



【販売・賃貸・修理の従事年数】



【管理者・責任技術者の経験年数】



営業所所在地	回答数	割 合
北海道	77	4.4%
青森県	2	0.1%
岩手県	5	0.3%
宮城県	22	1.3%
秋田県	5	0.3%
山形県	4	0.2%
福島県	17	1.0%
東京都	442	25.2%
神奈川県	93	5.3%
埼玉県	76	4.3%
千葉県	64	3.6%
茨城県	22	1.3%
栃木県	14	0.8%
群馬県	18	1.0%
山梨県	7	0.4%
新潟県	12	0.7%
長野県	10	0.6%
富山県	4	0.2%
石川県	9	0.5%
福井県	4	0.2%
愛知県	187	10.6%
岐阜県	30	1.7%
静岡県	116	6.6%
三重県	23	1.3%
大阪府	148	8.4%
和歌山县	4	0.2%
兵庫県	39	2.2%
京都府	31	1.8%
滋賀県	6	0.3%
奈良県	7	0.4%
鳥取県	3	0.2%
島根県	2	0.1%
岡山県	13	0.7%
広島県	17	1.0%
山口県	5	0.3%
徳島県	3	0.2%
香川県	23	1.3%
愛媛県	9	0.5%
高知県	24	1.4%
福岡県	87	5.0%
佐賀県	7	0.4%
長崎県	4	0.2%
熊本県	9	0.5%
大分県	19	1.1%
宮崎県	5	0.3%
鹿児島県	7	0.4%
沖縄県	6	0.3%
不明	16	0.9%
合計	1,757	100.0%

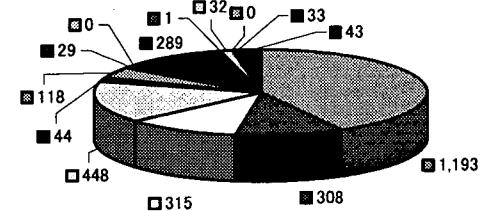
受講地	回答数	割 合
北海道	77	4.4%
青森県	1	0.1%
岩手県	3	0.2%
宮城県	29	1.7%
秋田県	3	0.2%
山形県	2	0.1%
福島県	8	0.5%
東京都	728	41.4%
神奈川県	17	1.0%
埼玉県	10	0.6%
千葉県	3	0.2%
茨城県	1	0.1%
栃木県	3	0.2%
群馬県	2	0.1%
山梨県	3	0.2%
新潟県	2	0.1%
長野県	3	0.2%
富山県	2	0.1%
石川県	8	0.5%
福井県	0	0.0%
愛知県	234	13.3%
岐阜県	10	0.6%
静岡県	92	5.2%
三重県	8	0.5%
大阪府	218	12.4%
和歌山県	2	0.1%
兵庫県	9	0.5%
京都府	19	1.1%
滋賀県	4	0.2%
奈良県	3	0.2%
鳥取県	2	0.1%
島根県	2	0.1%
岡山県	8	0.5%
広島県	16	0.9%
山口県	4	0.2%
徳島県	1	0.1%
香川県	20	1.1%
愛媛県	1	0.1%
高知県	25	1.4%
福岡県	104	5.9%
佐賀県	2	0.1%
長崎県	3	0.2%
熊本県	7	0.4%
大分県	18	1.0%
宮崎県	2	0.1%
鹿児島県	2	0.1%
沖縄県	2	0.1%
不明	34	1.9%
合計	1,757	100.0%

Q1-2 資格、要件等（複数回答/n:1,757）

【資格、要件名】	回答数	割合
高度管理医療機器等営業管理者	1,193	67.9%
管理医療機器営業管理者	308	17.5%
販売担当者	315	17.9%
修理業責任技術者	448	25.5%
製造業責任技術者	44	2.5%
修理担当者	118	6.7%
医師	29	1.7%
歯科医師	0	0.0%
薬剤師	289	16.4%
看護師	1	0.1%
臨床工学技士	32	1.8%
診療放射線技師	0	0.0%
その他	33	1.9%
不明	43	2.4%
合計	2,853	

【資格、要件名】

- 高度管理医療機器等営業管理者
- 販売担当者
- 製造業責任技術者
- 医師
- 薬剤師
- 臨床工学技士
- その他
- 管理医療機器営業管理者
- 修理業責任技術者
- 修理担当者
- 歯科医師
- 看護師
- 診療放射線技師
- 不明

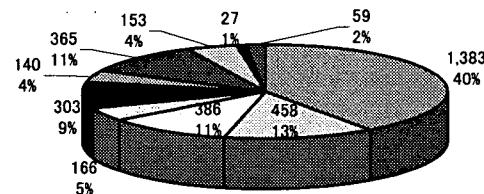


Q1-3 営業所の管理者又は責任技術者の業態について（複数回答/n:1,757）

【業務内容】	回答数	割合
高度管理医療機器等販売業	1,383	78.7%
高度管理医療機器等賃貸業	458	26.1%
管理医療機器販売業	386	22.0%
管理医療機器賃貸業	166	9.4%
一般医療機器販売業	303	17.2%
一般医療機器賃貸業	140	8.0%
特定保守管理医療機器修理業	365	20.8%
特定保守管理医療機器以外の医療機器修理業	153	8.7%
その他	27	1.5%
不明	59	3.4%
合計	3,440	

【業務内容】

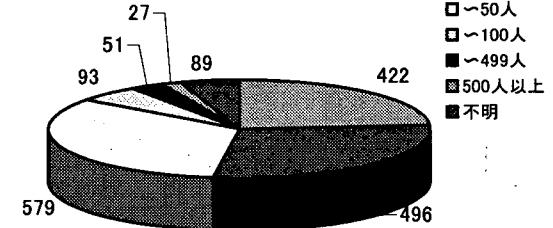
- 高度管理医療機器等販売業
- 管理医療機器販売業
- 一般医療機器販売業
- 特定保守管理医療機器修理業
- その他
- 高度管理医療機器等賃貸業
- 管理医療機器賃貸業
- 一般医療機器賃貸業
- 特定保守管理医療機器以外の医療機器修理業
- 不明



【営業所規模】	回答数	割合
5人未満	422	24.0%
～10人	496	28.2%
～50人	579	33.0%
～100人	93	5.3%
～499人	51	2.9%
500人以上	27	1.5%
不明	89	5.1%
合計	1,757	100.0%

【営業所規模】

- 5人未満
- ～10人
- ～50人
- ～100人
- ～499人
- 500人以上
- 不明



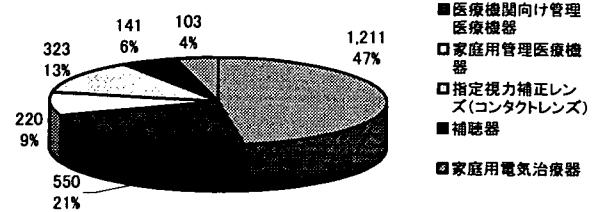
Q1-4 営業所で取扱い医療機器（複数回答/n:1,757）

【販売業・賃貸業】	回答数	割 合
高度管理医療機器等	1,211	68.9%
医療機関向け管理医療機器	550	31.3%
家庭用管理医療機器	220	12.5%
指定視力補正レンズ（コンタクトレンズ）	323	18.4%
補聴器	141	8.0%
家庭用電気治療器	103	5.9%
合計	2,548	

Q1-4 営業所で取扱い医療機器（複数回答/n:1,757）

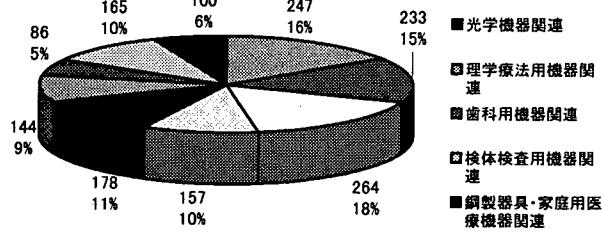
【修理業】	回答数	割 合
画像診断システム関連	247	14.1%
生体現象計測・監視システム関連	233	13.3%
治療用・施設用機器関連	264	15.0%
人工臓器関連	157	8.9%
光学機器関連	178	10.1%
理学療法用機器関連	144	8.2%
歯科用機器関連	86	4.9%
検体検査用機器関連	165	9.4%
鋼製器具・家庭用医療機器関連	100	5.7%
合計	1,574	

【取扱い医療機器(販売業/賃貸業)】



■高度管理医療機器等
■医療機関向け管理医療機器
□家庭用管理医療機器
□指定視力補正レンズ(コンタクトレンズ)
■補聴器
□家庭用電気治療器

【取扱い医療機器(修理業)】



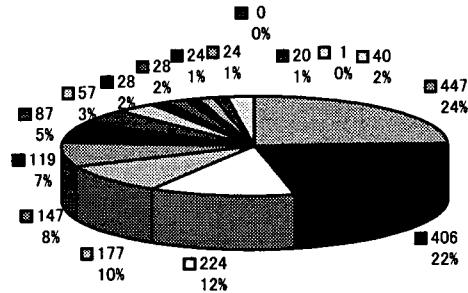
■画像診断システム関連
■生体現象計測・監視システム関連
□治療用・施設用機器関連
□人工臓器関連
■光学機器関連
□理学療法用機器関連
□歯科用機器関連
□検体検査用機器関連
■鋼製器具・家庭用医療機器関連

Q1-5 受講された継続的研修の主催団体（複数回答/n：1,757）

【主催団体名】	記入回答数	割 合
日本ホームヘルス機器協会	447	24.4%
日本医療機器販売業協会	406	22.2%
日本コンタクトレンズ協会	224	12.2%
日本医療機器産業連合	177	9.7%
日本医療器材工業会	147	8.0%
日本画像医療システム工業会	119	6.5%
日本薬剤師会	87	4.8%
日本歯科商工協会	57	3.1%
商工組合東京医療機器	28	1.5%
日本眼科医会	28	1.5%
福岡県製薬工業	24	1.3%
総合健康推進財団	24	1.3%
ツルハ医療・介護サービス	0	0.0%
その他	20	1.1%
受講していない	1	0.1%
不明（記載なし）	40	2.2%
合計	1,829	100.0%

【受講された主催団体】

- 日本ホームヘルス機器協会
- 日本コンタクトレンズ協会
- ※日本医療器材工業会
- 日本薬剤師会
- 商工組合東京医療機器
- 福岡県製薬工業
- ツルハ医療・介護サービス
- 受講していない
- 日本医療機器販売業協会
- 日本医療機器産業連合
- 日本画像医療システム工業会
- 日本歯科商工協会
- 日本眼科医会
- 総合健康推進財団
- その他
- 不明（記載なし）



その他（熊本県薬剤師会）
その他（福岡県医療機器協会）
その他（記載なし）
その他（記載なし）
その他（記載なし）
その他（記載なし）
その他（しらない）
その他（医科器機学会）
その他（医科器機学会）
その他（医療機器センター）
その他（医療機器センター）
その他（医療機器センター）
その他（医療機器業公正取引協議会）
その他（宮城県眼科医会）
その他（静岡県眼科医会）
その他（静岡県眼科医会）
その他（大分県医療機器協会）
その他（東京医療機器協会）
その他（東京都眼科医会）
その他（東京都眼科医会）
その他（臨床眼科学会）
その他（臨床眼科学会）

Q2-1 毎年度の継続的研修の受講義務について

【主催継続的研修の効果】	回答数	割 合
十分である	1,055	60.0%
どちらとも言えない	547	31.1%
十分ではない	74	4.2%
不明	81	4.6%
合計	1,757	100.0%

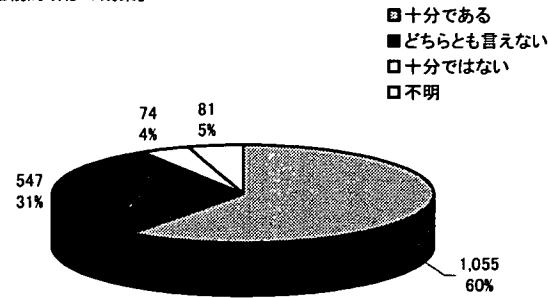
Q2-1 継続的研修が、「修理業の責任技術者」と「販売業又は賃貸業の営業所の管理者」と一緒に実施されていることについての意見、ご要望



Q2-3 コンタクトレンズ等の特定の医療機器のみを取り扱っている営業所の管理者は、継続的研修の内容を特定する必要がありますか。

【必要の有無】	回答数	割 合
必要がある	421	24.0%
どちらとも言えない	546	31.1%
必要としない	124	7.1%
不明	666	37.9%
合計	1,757	100.0%

【継続的研修の効果】



【コンタクト/内容特定の必要性】

